



2021年1月19日
NSユナイテッド内航海運株式会社

広野IGCCパワー殿向け石炭専用船「みらい」竣工

2021年1月15日「広野IGCCパワー合同会社」殿向け石炭専用船「みらい」(以下「本船」という)の命名・引渡式が行われ、無事に竣工しましたので下記の通りお知らせいたします。

記

当社と株式会社JERA(本社:東京都中央区)殿との輸送契約に基づき、当社が発注、株式会社新来島どっく(本社:東京都千代田区)殿が建造した石炭運搬船が竣工いたしました。

本船は専用船として、小名浜港から福島県広野町の広野IGCCパワー合同会社殿向けの石炭国内二次輸送に従事する、国内最大の荷役装置付き石炭運搬船になります。

「みらい」という船名は、既に株式会社JERA広野火力発電所殿に就航している「きぼう」(広野町小中学生が命名)に続いて、広野町役場のみなさんの応募により、世界最新鋭の石炭火力発電所向けの船として、福島復興に寄与し、地域の「みらい」の象徴となるという思いが込められて決定しました。

省エネ型の電子制御エンジンを搭載しCO2排出の削減を図るとともに、港内での回頭、離着棧の安全性向上のためにベックツインラダーを採用しています。また乗組員の労働環境向上や女性船員活用などを考慮し、各室トイレ、シャワーなどの設備を備えた近代的な船になっています。

今後、安全管理の徹底と環境保全に配慮し、環境性能に優れた最新のクリーンコールテクノロジーによる広野IGCCパワー合同会社殿向け燃料の安定輸送に努めてまいります。



【みらい 主要目】

船種	荷役装置付石炭運搬船
総トン数	18,419トン
載貨重量	15,000トン
主要寸法	全長 149.91m×幅27.20m×深さ14.20m
速力	13.5ノット